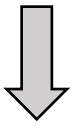


胎児部超音波検査の流れ

検査時間は20～30分程度です。

超音波受付から検査の流れ

① 超音波センター受付へお越しください

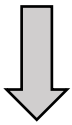


病院総合受付で受付した後、超音波センターでも受付を済ませ待合室でお待ちください。

- ・ご提出いただくもの【診察券】【検査予約票】

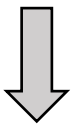


② 順番となりましたらお名前をお呼びします



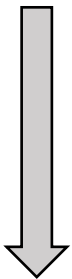
緊急の患者様の対応や、検査室が決まっている検査等により検査開始時間が前後することがあります。
ご了承くださいますようお願い致します。

③ 検査室入室



- ・お名前、生年月日で患者様確認を行います。
- ・検査台に仰向けになり、腹部を広く出して頂きます。

④ 検査開始



- ・超音波ゼリーを腹部に塗布し、機械をあて、軽い圧迫を加えながら検査をします。
- ・検査時間は20～30分程度です（検査内容によって異なります）。

* 患者様の体調を優先して検査をしていきます。
ご不安なことがありましたら、遠慮なくお申し出ください。



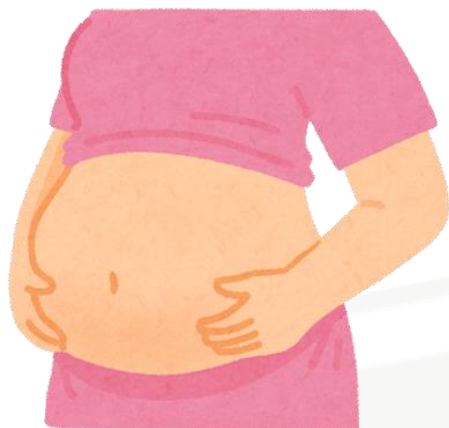
⑤ 検査終了

- ・超音波ゼリーを拭き、身支度を整えていただいたら検査終了です。
超音波ゼリーは無害です。
- ・検査後の注意点は特にありません。
- ・診察や他検査の予定がありましたら、次のご予約にお進みください。

胎児超音波検査を受けられる方へ

☆胎児超音波検査とは

超音波を身体に照射して異常の有無を評価します。主に羊水量や胎盤の状態、赤ちゃんの発育状態、臓器の形態異常の有無などについて評価を行います。プローブと呼ばれる装置を身体に直接あてて観察を行います。放射線を使わないため被曝等の身体への影響がない非侵襲的な検査です。



☆検査前の注意点

妊娠15週未満の方は膀胱に尿が溜まった状態で検査を行います。
検査前1～2時間はトイレに行かないようにしてください。
予約時間よりも早くに尿が溜まった場合は、受付にお申し出ください。
妊娠15週以降の方は尿を溜める必要はありませんが、
観察不良の場合は尿溜めをお願いする場合があります。

この検査では食事や水分摂取についての制限はありません。
内服薬は通常通り服用してください。

・腹部を広く出せる服装でお越しください。

- * 上腹部の観察のため、シャツやブラジャー等をずり上げて頂くことがあります。
- * 下腹部の観察のため、ズボンや下着等をずり下げて頂くことがあります。

☆その他の注意点

膀胱に尿を溜める場合、ぎりぎりまで我慢して尿を溜める必要はありません。
膀胱に尿が6～8割程度溜まっていれば検査を行うことができます。
検査は基本的に仰臥位で行いますが、仰臥位が苦しい場合はお申し出ください。
検査終了後に注意することは特別ありません。
ほかの検査がある場合は、その検査の注意事項に従ってください。